

学校給食青果物地産地消関係者協議会が開催されました。

佐世保市学校給食会は、教育委員会（学校・学校給食センター）と連携して地産地消を推進していますが、青果物については会議を設置しており、今般その会議を開催しました。

開催日時 平成 27 年 12 月 10 日（木）

場所 佐世保市学校給食青果物納入事業協

構成 ながさき西海農業協、佐世保青果協

佐世保市学校給食会納入事業協

市教育委員会(コーディネータ)、市農水商工部(アドバイザー)

主催者 学校給食会

議題 地産地消の推進について

本協議会の目的は青果物の地産地消の推進ですが、具体的な項目として、「献立に地場産品を取り入れること」と「佐世保青果市場にできるだけ多くの地場産品の入荷を図ること」を定めており、「情報の共有」と「関係者の協力」を本協議会の目標としています。

今回も活発な意見交換が行われ、これからの青果物としてキャベツ、大根、イチゴ等の推進が確認され、来年度に向けて、新たに鹿町町を中心に作られているさつま芋を、学校給食用に納入していただくよう生産者にはたらきかけていくことが決まりました。



会議の様子

